

◆ グループ成功事例紹介

報告会社 沖縄西濃運輸株式会社

題目： フジクラ物流様 空電線ドラムの回収・再利用業務(グリーン物流の推進)

◆ 取組みの狙い

フジクラ物流様と2015年に電線切断・配送業務を請負しております。沖縄県では輸送コストが高いため電線を巻き付ける木製ドラム輸送がとと廃棄品になってしまうことで環境に配慮した取組みとして「再生ドラム」の運用相談を頂きました。弊社としても、地域の廃棄品が削減できる取組みに共感し共同事業としてスタートいたしました。これまでは配達された電線ドラムは現場で使用後に廃棄されている。再生ドラムとして利用できれば、廃棄物も削減することができ、フジクラ物流様も県外から電線巻き付けの資材として木製ドラムの購入費用と輸送コストを抑えることができる。

弊社が、木製ドラムの回収と補修作業を行うことで、廃棄物が再生ドラムとしてリサイクルされます。

また、フジクラ物流様よりメーカー(フジクラ・ダイヤケーブル)営業面でも卸売会社や建築現場に対して、使用後の木製ドラム回収を切り口に営業展開して頂き、販売促進の差別化が実現できています。

◆ 全体的な業務の流れ(業務フロー)

- ① 取引先卸売会社へ対して、フジクラ物流様よりメーカー様へ「電線ドラム回収依頼書」を配布依頼
- ② 卸売会社より、弊社へ「回収依頼書」をFAX頂く
- ③ 弊社乗務員にて回収先へ使用後の木製ドラムを回収
- ④ 弊社豊見城物流センターにて、木製ドラムを再生ドラム可能と廃棄ドラムへ選別
- ⑤ 再生ドラム可能品は、補修作業を行う。
- ⑥ 再生ドラムはサイズ別に仕分け、在庫状況をフジクラ物流様と連携し、必要サイズのみを資材購入頂く。
※一部、弊社で補修作業を行えなかったドラムはフジクラ物流様へ返送。
- ⑦ 廃棄ドラムは解体し、産廃として廃棄。
- ⑧ 補修された再生ドラムは、弊社倉庫で再利用またはフジクラ物流(兵庫県)にて電線ドラム巻き付けとして再利用されます。

* 回収された木製ドラムの外装確認・荷札剥がし、ボルトの締め直しをし、良品に仕上げます。



◆お客様のお困りごと(ペイン)、お客様の望むメリット(ゲイン)

【「的」(Customer)】		
連番	的	お困り事(ペイン)
①	顧客のコスト削減	資材の購入費と輸送コストの負担

【「弾」(Product、Price)】		
連番	弾	与えるゲイン
①	空ドラム回収サービスと補修作業	リサイクル品としての再利用することで資材費購入コストと輸送コストの削減。

【「投げ方」(Place、Promotion)】		
連番	投げ方	狙った効果
①	顧客と課題解決に取り組む	廃棄物の削減と輸送コストの削減

◆取組みのポイントと効果

【取組みのポイント】			
① フジクラ物流様からメーカー営業担当者へ「回収サービスの売込み」。			
② 回収依頼書からの弊社社員からの回収日時のご確認→集荷店への手配する。			
③ 弊社部署で、できるかぎり再生ドラムにするため工具を揃え補修作業を実施。再生ドラムできない木製ドラムは弊社で解体し、木くずと金属に分別して廃棄する。			
④ 弊社から再生ドラム(資材)の在庫状況を報告し、フジクラ物流様へは必要資材分だけの資材輸送を実施してもら(輸送コストの削減に繋げる)。			
⑤ 弊社では、障害者雇用の契約社員が本件に携わり現場担当者の手助けができています。			

【効果】			
年間2,749個の木製ドラムが再生ドラムとなり廃棄物の削減につながりました。			
建築現場でも廃棄処分はコストになるため、メーカー営業側も販促の差別化として回収サービスを展開頂き販売促進とつなげ、社会貢献とコスト削減に効果を出せております。			

定量的な効果			
回収木製ドラム総数	再生ドラム	廃棄ドラム	再生率
3,443個	2,749個	1,694個	61.9%

実績:2022年4月—2023年3月